

日本図書館文化史研究会

2011 年度研究集会・会員総会のご案内

2011 年度日本図書館文化史研究会研究集会・会員総会を、下記のように開催することになりました。多くの方の参加を期待します。

記

- 日 程： 2011 年 9 月 16 日（金）・17 日（土）・18 日（日）
- 会 場： 就実大学・就実短期大学図書館 5 階 AV ホール
岡山県岡山市中区西川原一丁目 6 番 1 号
<http://www.shujitsu.ac.jp/web/info/access.html>
※ 6 ページに会場案内図を掲載しました。
- 交 通： JR 山陽本線・赤穂線「西川原駅」下車徒歩 1 分
- 参 加 費： 2,000 円 懇親会参加費：6,000 円
- 申込方法： 次の事項を明記して、下記申込先まで、はがき、ファックス、
または電子メールにてお申し込みください。
 - ・氏名（ふりがな）
 - ・所属
 - ・懇親会・オプションツアーB 参加の有無
- 申 込 先： 〒703-8516 岡山市中区西川原一丁目 6 番 1 号
就実大学 人文科学部総合歴史学科 松崎博子
電子メール：ulis@shujitsu.ac.jp
ファックス：086-271-8158
- 申込締切： 9 月 12 日（必着） でお申し込みします。
- プログラム

第 1 日：9 月 16 日（金）

12:30-16:30 オプションツアーA 津山基督教図書館見学会

※ 詳細、申し込みは 7 ページをご覧ください。

第 2 日：9 月 17 日（土）

10:00-11:00 オプションツアーB 林原美術館特別内覧

※ 詳細は 8 ページをご覧ください。

12:30-13:20 会員総会

13:20-13:40 開会挨拶

13:40-16:55 記念講演

13:40-15:10 講 演① 阪田 蓉子（前代表）

15:25-16:55 講 演② 桜田美津夫（就実大学）

18:00-20:00 懇親会（参加費：6,000円）
まつのき亭（岡山市北区駅元町 19-1 TEL：086-253-4111）

第3日：9月18日（日）

- 10:00-11:00 個人発表① 岡山市の学校図書館と戦後新教育
永井 悦重（就実大学非常勤）
- 11:00-12:00 個人発表② 「黄葉亭記」の原本と写本～岡山藩主池田家旧蔵
資料の構造分析を踏まえて～
浅利 尚民（林原美術館）
- 13:00-14:00 個人発表③ 17世紀英国における図書館の発達
雪嶋 宏一（早稲田大学）
- 14:00-15:00 個人発表④ 『市民の図書館』は地方でどのように受け入れら
れたか～評価・反発・屈折した受容の中で～
1970年代における小分館の実践
田井郁久雄（広島女学院大学）
- 15:00-16:00 運営委員会

会員総会（17日 12:30-13:20）

会員総会では、次のような案件の審議を予定しています。なお、その他検討すべき議案などあれば、事務局までご連絡ください。

審議未了の案件がある場合、3日目の個人発表終了後に引き続き審議します。

議事内容

1. 日本図書館文化史研究会 2010年度活動報告（2010.4-2011.3）
2010年度の活動内容をご報告します。9ページの資料をご参照ください。
2. 日本図書館文化史研究会 2008会計年度決算報告（2009.4-2010.3）
2010会計年度の決算をご報告します。当日配布の予稿集をご参照ください。
3. 日本図書館文化史研究会 2009年度予算（案）
2011年度の予算、ならびに活動計画を提案します。当日配布の予稿集をご参照ください。
4. その他

※ 17・18日は、学内の食堂は利用できません。大学、もしくは岡山駅近辺のコンビニ等をご利用ください（大学近辺に飲食店はありません）。

※ 宿泊は、各自でご手配ください。岡山駅周辺に宿泊施設があります。

記念講演・個人発表要旨

17 日

記念講演

講演① 13:40-15:10

阪田 蓉子（前代表）

○ 講演題名

ダロウの書

○ 講演要旨

アイルランド・ノーサンブリア初期装飾写本, 三大傑作のうち、『ケルズの書』、『リンディスファーンの書』については日本にも紹介され、知られています。しかし、三冊のなかでも最古とみなされている『ダロウの書』については、書写した人物、書かれた時期、彩色画の特徴などについて諸説あり、日本ではあまりなじみがありません。今回はこの謎に満ちた写本について、主として成立の背景と特徴をご紹介します。

講演② 15:25-16:55

桜田美津夫（就実大学）

○ 講演題名

大学の町レイデンと本および図書館の歴史

○ 講演要旨

一説によると、17世紀ヨーロッパで印刷・出版された書物の過半数はオランダで作られたものだという。なかでもアムステルダムが抜きん出ているが、オランダ最古の大学と結びついた出版活動で、それに次ぐ地位を占めていたのがレイデン（ライデン）である。また、1575年創立のレイデン大学が1586年に開設した附属図書館も、大学の成長に伴って蔵書数を増し、現在もオランダで有数の大学図書館となっている。このレイデンを中心に、オランダの本と図書館の歴史を瞥見する。

18 日

個人発表

発表① 10:00-11:00

永井 悦重（就実大学非常勤）

○ 発表題名

岡山市の学校図書館と戦後新教育

○ 発表要旨

学校図書館法制定の1年前 1952年、岡山市立清輝小学校に第一号学校司書が配置され、やがて岡山市内の小・中学校に広がっていく。学校図書館の専

門職員である学校司書はなぜ配置されたのか。学校図書館と戦後新教育の結びつきはいかなるものであったのかを検証し、今後の学校図書館と職員像の提起につなげたい。

発表② 11:00-12:00

浅利 尚民 (林原美術館)

○ 発表題名

「黄葉亭記」の原本と写本～岡山藩主池田家旧蔵資料の構造分析を踏まえて～

○ 発表要旨

岡山藩主池田家旧蔵資料は、明治4年の廃藩置県後に閑谷学校をはじめとする藩内の様々な場所から収集され、池田家内の調度方と記録方により什器・記録・書籍などに分類され、規則に従って管理されていた。昭和20年代に、林原美術館と池田家文庫(岡山大学)に分かれて所蔵されるにいたった経緯と、資料全体の構造を明らかにした上で、19世紀初頭の閑谷学校を描いた卷子本「黄葉亭記」(頼春水・浦上春琴・頼山陽筆)の原本に関する考察を行い、近世大名家資料の意義を改めて検証する。

発表③ 13:00-14:00

雪嶋 宏一 (早稲田大学)

○ 発表題名

17世紀英国における図書館の発達

○ 発表要旨

17世紀初に開館したオクスフォードのボドレー図書館はレクターンからストールへ転換し、続いてウォールを採用した。このシステム変遷が近代以前の図書館発展モデルとされたが、ケンブリッジでは別の発展があった。それらは大聖堂図書館に影響した。17世紀の図書館発達で採光、防湿、防犯という重要な課題が克服され、近代的学術図書館の基礎が築かれた。

発表④ 14:00-15:00

田井郁久雄 (広島女学院大学)

○ 発表題名

『市民の図書館』は地方でどのように受け入れられたか
～評価・反発・屈折した受容の中で～1970年代における小分館の実践～

○ 発表要旨

『市民の図書館』は地方都市においては、必ずしも首都圏など大都会の図書館のように当初から積極的に受け入れられ、実践がなされたわけではなかった。評価して取り入れてゆく流れと平行して、反発し、地方の独自性を主張する考えも強かった。そのような屈折した受け入れの動きの中でなされた岡山市の一小分館の実践を振り返り、地方の図書館としてのその特徴が、その後の図書館発展においてどのような意味をもつか検証する。

会場案内

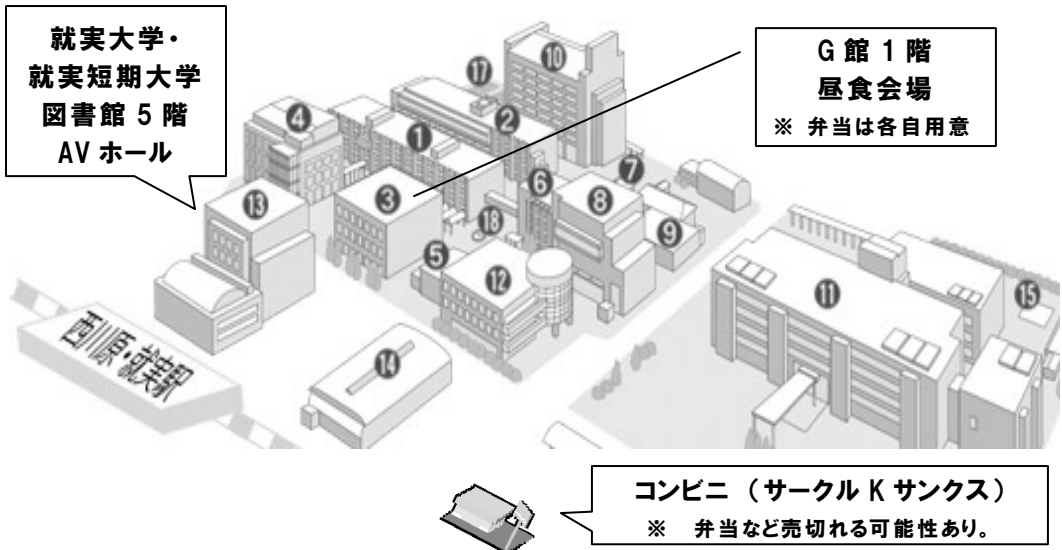


【電車】

新幹線のぞみ 東京駅～岡山駅（約 3 時間半）／新大阪駅～岡山駅（約 45 分）
 岡山駅から 1 駅（約 2 分）JR 山陽本線・赤穂線「西川原駅」下車
 ※無人自動改札。ICOCA 利用可能。但し、山陽本線以外の駅（例・東海道本線住吉駅）から ICOCA で乗車した場合は下車できないので注意が必要。

【バス】

岡山駅前 11 番のりば 宇野バス 東岡山行「就実大学前」下車（約 10 分）



2011 年度研究集会オプションツアーのご案内

2011 年度研究集会の開催時に、以下の二つのオプションツアーを実施予定です。あわせてのご参加を期待します。

A 津山基督教図書館見学会

今回の研究集会に先立って、下記のように、有志による旧津山基督教図書館（森本慶三記念館）の見学会を実施します。

津山基督教図書館は、1926 年森本慶三により建設され、1998 年「有形登録文化財」に指定されました。今回はこの建物のほか、館内に残されている図書館用品なども見学予定です。

記

- 実施日： 2011 年 9 月 16 日（金）
- 集合時間： 12 時 30 分（食事は各自車中などでお済ませください）
- 集合場所： JR 津山線・津山駅改札口

◎ 交通のご案内（詳細は各自でお調べください）

新幹線利用

東京駅（7:30）→品川駅（7:37）→新大阪駅（11:11）→岡山駅（10:55）→津山線に乗り換え→岡山駅（11:11）→津山駅（12:17）

高速バス利用

品川バスターミナル（21:15）→浜松町バスターミナル（21:35）→津山バスセンター（5:45）

中野駅（21:15）→新宿駅西口（21:45）→津山（6:35）

大阪駅（9:00）→新大阪駅（9:14）→津山駅（11:54）

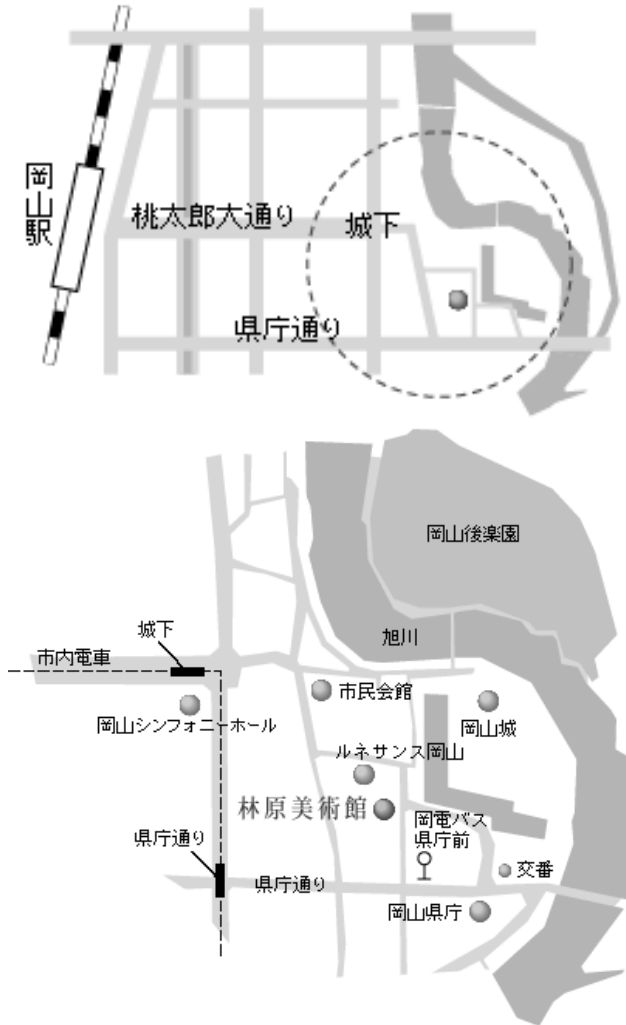
津山基督教図書館見学会参加ご希望の方は、研究集会申し込みとは別に、次のところにお申し込みください。申し込み締め切りを 9 月 3 日（必着） とします。先着 20 名様まで受け付けます。

※ 申込先： 〒321-3295 宇都宮市竹下町 908 作新学院大学 小黒 浩司
電子メール： oguro@sakushin-u.ac.jp
ファックス： 028-670-3671

B 林原美術館特別内覧

「林原美術館所蔵の閑谷学校関係資料」(解説・浅利尚民氏)

1. 日 時：9月17日(土) 10時00分～11時00分
 2. 場 所：財団法人 林原美術館
岡山市北区丸の内 2-7-15
<http://www.hayashibara-museumofart.jp/index.html>
 3. 集合場所：JR岡山駅東口1階 桃太郎銅像前
 4. 集合時間：9時15分
(現地集合される方は林原美術館正門前に9時50分)
 5. 参加定員：25名(先着順で受け付けます。)
- ※ 岡山駅から林原美術館へバスで移動する予定です。
バス運賃 120円(岡山駅～県庁) 140円(表町BC～就実大学前)
あるいは 100円(表町BC～岡山駅)の小銭を予めご用意ください。



出典：林原美術館 HP(<http://www.hayashibara-museumofart.jp/riyou/index1.html>)